

外部評価結果報告書

2023（令和5）年 7月

目次

1. はじめに	1
伊賀市総合計画審議会委員	1
2. 評価の実施手法	2
（1）評価対象	2
（2）評価の流れ	2
（3）評価のスケジュール	2
3. 外部評価の実施	3
（1）外部評価の視点	3
（2）外部評価シートの様式	3
4. 外部評価結果	5
分野1. 健康・福祉	5
分野2. 生活・環境	7
分野3. 産業・交流	9
分野4. 生活基盤	11
分野5. 教育・人権	13
分野6. 文化・地域づくり	15
分野7. 計画の推進	17
C② まちづくりアンケート調査結果（各分野別）	19
5. おわりに	20

1. はじめに

伊賀市では、2021（令和3）年6月に「第2次伊賀市総合計画 第3次基本計画（以下、「第3次計画」）」が策定された。第3次計画は、2014（平成26）年策定の「第2次伊賀市総合計画」の総仕上げの計画として、2021（令和3）年度から2024（令和6）年度までの4年間に取り組む、まちづくりの根幹的な施策や事業を定めた計画である。現在、この「第3次計画」に基づき、市の将来像である「『ひとが輝く 地域が輝く』伊賀市」の実現に向けた取り組みが進められている。

特に、市政のマネジメントでは、コロナ禍を踏まえて「新たな日常」「新しい生活様式」を確立し、人口減少対策である「まち・ひと・しごと創生」をこの計画に包含し、さらに「誇れる・選ばれる伊賀市」に向けた取り組みを「オール伊賀市」で進めることとしている。

当審議会の所掌事務は、伊賀市総合計画審議会条例第2条に規定されているように、「総合計画に関する事項について調査し、及び審議」することであり、2022（令和4）年6月28日に市長から諮問を受け、2022（令和4）年度に実施した施策を対象に検証・評価を行ったので報告する。

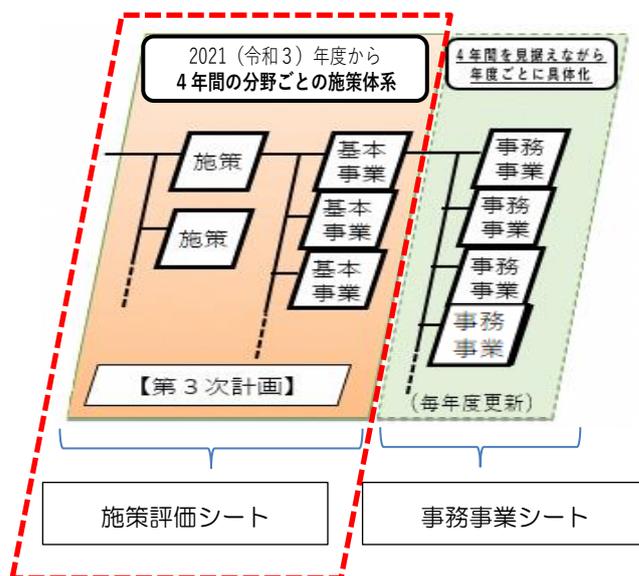
伊賀市総合計画審議会 委員

会長	岩崎 恭彦	1号委員（三重大学人文学部）
副会長	加納 圭子	4号委員
委員	オチャンテ 村井 口サ	メルセデス
		1号委員（桃山学院教育大学人間教育学部）
	片桐 新之介	1号委員（合同会社C. S S Sコーポレーション）
	朴 恵淑	1号委員（三重県地球温暖化防止活動推進センター）
	西口 真由	2号委員
	町野 真由美	2号委員
	大北 薫	3号委員（伊賀市消防団）
	奥西 利江	3号委員（社会福祉法人 維雅幸育会）
	澤野 政子	3号委員（男女共同参画ネットワーク会議）
	舩見 くみ子	3号委員（公益財団法人 伊賀市文化都市協会）
	増田 政俊	3号委員（伊賀市地域公共交通活性化再生協議会）

2. 評価の実施手法

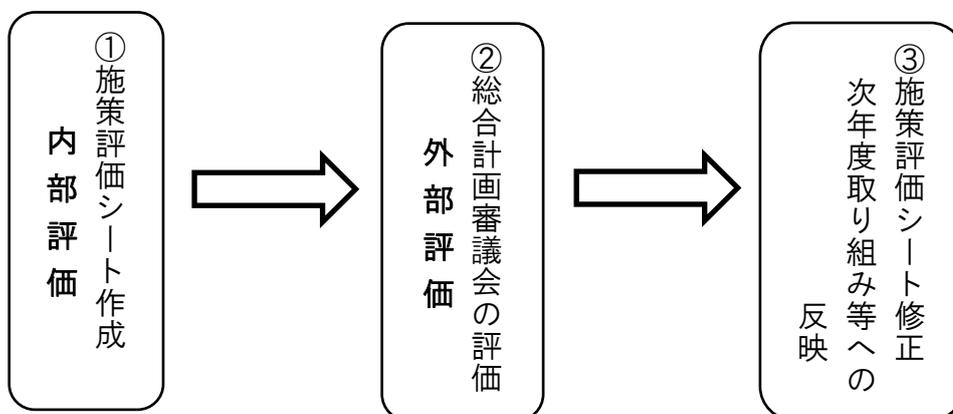
(1) 評価対象

第2次伊賀市総合計画第3次再生計画（2021（令和3）年度～2024（令和6）年度）に位置付けられた全38施策および各施策に紐づく基本事業。



(2) 評価の流れ

- ①各施策担当部局による自己評価（施策評価シートの作成）
- ②総合計画審議会による評価（外部評価シートによる評価）
- ③外部評価を踏まえ、施策評価シートの修正、次年度取り組み等への反映



(3) 評価スケジュール

2023（令和5）年4月～5月頃	内部評価 （各部局において施策評価シートの作成）
2023（令和5）年6月29日	外部評価 （第1回伊賀市総合計画審議会） ※事前質問の受付と回答
2023（令和5）年7月19日	外部評価まとめ （第2回伊賀市総合計画審議会）
2023（令和5）年7月27日	外部評価答申

3. 外部評価の実施

(1) 外部評価の視点

総合計画審議会による外部評価は、以下の3つの視点（A、B、C）により評価を行う。

- A 成果指標進展度…進展度の確認（絶対評価）
- B 事務事業の課題・事業の進捗…各施策担当部局による自己評価（絶対評価）
- C① まちづくりアンケート調査結果（令和4年度）…満足度及び参画度の確認（相対評価）
- C② まちづくりアンケート調査結果（令和4年度各分野別）…各分野別の満足度及び参画度の確認（相対評価）

上記の結果に対して、各部局の分析が適切になされているかについて、外部評価を行う。

(2) 外部評価シートの様式

外部評価シートの項目		内容									
施策キーワード		施策の見出しと各施策が協働のもとでめざす姿（状態）									
A 成果指標											
	成果を示す指標（KPI）	施策が達成された状態を表す指標。									
	進展度	<p>第3次基本計画では、各施策における取り組みの成果を定量的に示す目標値（KPI）を設定することで、計画に沿った実行が出来ていたのかを検証する。</p> <p>目標達成状況は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 増加を目指す指標の場合 …令和4年度実績値÷令和4年度目標値 ② 減少を目指す指標の場合 …令和4年度目標値÷令和4年度実績値 ③ 累計値を目標値に設定する場合 …（令和4年度実績値－計画策定時の値） ÷（令和4年度目標値－計画策定時の値） <p>指標の達成状況。達成状況により、「◎」「○」「△」「×」で判定。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">進展度</th> <th>目標達成状況により算出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎</td> <td>進んだ</td> <td>100%以上</td> </tr> <tr> <td>○</td> <td>ある程度進んだ</td> <td>85%以上100%未満</td> </tr> </tbody> </table>	進展度		目標達成状況により算出	◎	進んだ	100%以上	○	ある程度進んだ	85%以上100%未満
進展度		目標達成状況により算出									
◎	進んだ	100%以上									
○	ある程度進んだ	85%以上100%未満									

			△	あまり進まなかった	70%以上85%未満												
			×	進まなかった	70%未満												
			—	不明	(令和4年度目標値または実績値なし)												
B	事務事業の効果検証																
	課題	成果指標 (KPI) の目標値等、実現すべき姿との「差」及び「原因」を記載。															
	事業の進捗	基本事業単位毎に各施策担当部局による自己評価を記載。															
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>進展度</th> <th>目標達成状況により算出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◎ 進んだ</td> <td>100%以上</td> </tr> <tr> <td>○ ある程度進んだ</td> <td>85%以上100%未満</td> </tr> <tr> <td>△ あまり進まなかった</td> <td>70%以上85%未満</td> </tr> <tr> <td>× 進まなかった</td> <td>70%未満</td> </tr> <tr> <td>— 不明</td> <td>(令和4年度目標値または実績値なし)</td> </tr> </tbody> </table>		進展度	目標達成状況により算出	◎ 進んだ	100%以上	○ ある程度進んだ	85%以上100%未満	△ あまり進まなかった	70%以上85%未満	× 進まなかった	70%未満	— 不明	(令和4年度目標値または実績値なし)	
進展度	目標達成状況により算出																
◎ 進んだ	100%以上																
○ ある程度進んだ	85%以上100%未満																
△ あまり進まなかった	70%以上85%未満																
× 進まなかった	70%未満																
— 不明	(令和4年度目標値または実績値なし)																
		<ul style="list-style-type: none"> ・完了 ・計画通り進めている ・やや遅れている ・遅れている ・未実施 ・その他 () 	=														
		<p>セルが赤色： 「A 成果指標進展度」の評価 < 「B 事業の進捗」の評価</p> <p>セルが青色： 「A 成果指標進展度」の評価 > 「B 事業の進捗」の評価</p>															
C①	まちづくりアンケート調査結果	まちづくりアンケート結果（令和4年度）による満足度と参画度を記載。															
C②	まちづくりアンケート調査結果（各分野別）	まちづくりアンケート結果（令和4年度各分野別）による満足度と参画度を記載。															
	重点化施策（5）の表示	<p>セルが緑色：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2-1 危機管理 ・3-4 中心市街地活性化 ・4-1 都市政策 ・4-4 公共交通 ・6-1 住民自治・市民活動 															